

# 第3次静岡市産業振興プラン実行計画 (令和6年度版)

## 【登載事業一覧】

静岡市

## <目次>

### 基本方針

- ① 「共創によるイノベーション創出の推進」・・・・・・・・・・ P 1
- ② 「企業の競争力や成長力の強化」・・・・・・・・・・ P 3
- ③ 「本市産業を支える人材の育成・確保」・・・・・・・・・・ P 6
- ④ 「選ばれる「地域」を目指した本市プレゼンスの最大化」・・・・ P 10

### 重点的取組

- ① 「戦略産業の振興」
  - 海洋産業・・・・・・・・・・ P 15
  - 清水港・ロジスティクス産業・・・・・・・・・・ P 16
  - 食品・ヘルスケア産業・・・・・・・・・・ P 18
  - 観光・ブランド産業・・・・・・・・・・ P 19
  - 文化・クリエイティブ産業・・・・・・・・・・ P 23
- ② 「社会課題の解決に向けた横断的取組」
  - 脱炭素社会の推進・・・・・・・・・・ P 24
  - DX・デジタル活用による事業高度化、生産性向上・・・・ P 26

## 基本方針①「共創によるイノベーション創出の推進」

No	事業名	事業の目的・内容等	成果指標		令和6年度 当初予算額 (千円)	所管課
			指標名	目標値(R6)		
1	コ・クリエーションスペース創出事業	企業、学生、行政など、多種多様なプレーヤーが拠点を通じ相互につながることで、オープンイノベーションを創出するため、令和3年度に整備した拠点を引き続き運営する。	オープンイノベーションによる新規事業等の創出件数	10 件	20,306	産業政策課
2	静岡市産学交流センター「B-nest」運営事業	静岡市産学交流センターを運営する。 【産学連携支援】 ・地域課題に係る産学連携共同研究委託事業 ・コーディネータによる産学マッチング	施設の支援による新規創業者、新商品開発、新分野進出等件数	50 件	205,223	産業政策課
3	清水産業・情報プラザ管理運営事業	清水産業・情報プラザを管理運営する。 【産学連携支援】 ・産学官交流会 ・製造現場改善支援事業	施設の支援による新規創業者、新商品開発、新分野進出等件数	30 件	73,608	産業政策課
4	海洋産業共創事業	海洋・水産分野における新事業創出等を推進し、海洋関連産業を本市経済を支える主要産業の1つとして育て上げるため、静岡市海洋産業クラスター協議会を実施主体とした事業化推進事業、情報受発信事業及び人材育成事業を行う。	(共同研究等に向けた)産産・産学マッチング件数	3 件	9,221	B X推進課
5	健康・食品産業推進事業	産学連携による機能性食品の開発等を通じ、食品関連産業の振興と集積を図るため、(公財)静岡県産業振興財団に対し、補助金を交付する。	市内企業の商品開発件数	4 件	2,000	産業政策課
6	新産業開発振興機構補助金	実施主体である機構に対し補助金を交付し、研究会の開催、相談事業等、企業同士、企業と大学との交流を促進するための事業を実施する。	①事業化に向けたプロジェクト数 ②産学官交流会開催数	①1 件 ②6 回	5,840	産業政策課

7	ブルートランスフォーメーション推進事業	駿河湾・清水港を活かした海洋研究・産業の拠点形成を産学官で加速させるため、大学改革、海洋データ基盤整備及び利活用、海洋 DX 共同研究開発・事業化推進を行う。	企業・大学が行う海洋 DX を活かした共同研究増加数	4 件	231,000	B X 推進課
8	旧三保飛行場利活用事業	空と海が連携した研究開発、産業振興、観光、防災など、多面的な地域活性化に資するポテンシャルを有する旧三保飛行場の利活用により地域の価値向上、活性化を図るため、利用計画の策定、取得、整備、運用を行う。	取得・整備・運営・利活用方針決定、取得整備実施	実施	16,000	B X 推進課
9	海上活用研究等支援事業	駿河湾における BX 推進に向けた海洋研究や災害時の海上からの支援等を実施するため、幅広い用途で活用可能な台船を購入し活用していく。	購入台船数	1 台	54,000	B X 推進課

## 基本方針②「企業の競争力や成長力の強化」

No	事業名	事業の目的・内容等	成果指標		令和6年度 当初予算額 (千円)	所管課
			指標名	目標値(R6)		
10	(再)新産業開発振興機構補助金	実施主体である機構に対し補助金を交付し、研究会の開催、相談事業等、企業同士、企業と大学との交流を促進するための事業を実施する。	①事業化に向けたプロジェクト数 ②産学官交流会開催数	①1件 ②6回	5,840	産業政策課
11	(再)コ・クリエーションスペース創出事業	企業、学生、行政など、多種多様なプレイヤーが拠点を通じ相互につながることで、オープンイノベーションを創出するため、令和3年度に整備した拠点を引き続き運営する。	オープンイノベーションによる新規事業等の創出件数	10件	20,306	産業政策課
12	スタートアップ支援事業	産学官金連携による「スタートアップエコシステム」を構築し、革新的なアイデアや技術などをもつスタートアップを呼び込み、新たなビジネスが創出しやすい環境を整備することで、地域経済の活性化を図る。	共創による社会実装の件数及び翌年度以降も継続される協業・共創プロジェクト数	10件	230,000	産業政策課
13	中小事業者向けDX支援事業	コロナを機に大きく変化した経済環境において、市内中小企業等のDXを推進するため、専門家による企業への伴走型支援を行い、成功事例を輩出することで、地域全体へのDX普及を図る。	伴走支援者数	20件	5,000	産業振興課
14	IT活用による生産性向上支援事業	デジタル活用に向けた相談体制を整備し、ITリテラシーを向上させることで、中小企業等の「生産性向上」を図るため、ワンストップ相談窓口「ITなんでも相談窓口」の構築及び運営を行う。	相談件数	200件	4,900	産業振興課
15	持続的な発展に向けた競争力強化事業補助金	新製品開発や展示会出展に対して助成するとともに、新製品開発後の販売促進事業や展示会出展後の商談成約に向けた販路開拓事業に対しても助成することで、中小製造業者の競争力の強化を図る。	①新商品開発事業に取り組んだ件数 ②商談に進んだ割合 ③展示会出展を通じ大都市圏にアプローチした割合	①4件 ②9.5% ③100%	12,000	産業振興課

16	事業承継支援事業	将来的な中小企業の更なる成長を図り、事業継続を支援するため、事業承継予定者を対象に、事業継続のための自社の課題の洗い出し、課題解決の手法などを伴走型で支援を行い、事業承継予定者の新規事業創出の支援を行う。	アンケートによる掘り起こし調査回数	1 回	500	産業振興課
17	(再) 静岡市産学交流センター「B - n e s t」運営事業	静岡市産学交流センターを運営する。 【産学連携支援】 ・地域課題に係る産学連携共同研究委託事業	施設の支援による新規創業者、新商品開発、新分野進出等件数	50 件	205, 223	産業政策課
18	(再) 清水産業・情報プラザ管理運営事業	清水産業・情報プラザを管理運営する。	施設の支援による新規創業者、新商品開発、新分野進出等件数	30 件	73, 608	産業政策課
19	オクシズ元気ビジネス創出支援事業	中山間地域の活性化及び集落維持を図るため、地域の資源を活用した「新たなビジネス」の実施及び準備経費に対し、補助金を交付する。	事業化件数	3 件	10, 000	中山間地振興課
20	中山間地域ビジネス展開支援事業費	中山間地域における事業のビジネス化を促進するため、経営全般・マーケティング・IT分野等の専門家による講演会・地域診断等の実施や地域資源を活用した産業を行う経営団体に対する、上記専門家の派遣を行う。	派遣を実施したことによる新商品開発等、事業化件数	3 件	1, 259	中山間地振興課
21	産業財産権出願事業補助金	中小製造事業者の開発意欲の向上や製造業の振興・発展を図るため、自ら開発した技術や新商品の特許及び実用新案出願事業に対して助成する。	①産業財産権出願件数 ②特許庁の出願受理率100%	①12 件 ②100%	1, 200	産業振興課
22	中小企業技術表彰	新規又は独創性の高い技術を持ち、意欲的に事業活動を展開している中小製造事業者を表彰し、PR等を実施することにより、技術開発意欲の向上等を図る。	受賞事業者が広報された件数	3 件	2, 212	産業振興課
23	SDGs 連携アワード表彰	事業所・団体による連携した SDGs の取組を促進し、ビジネスマッチング機会を創出するため、SDGs 達成に向けて取組む事業所・団体の連携グループを表彰する。	応募件数	20 件	2, 589	企画課
24	中小企業海外販路拡大支援事業	海外へ進出し販路を拡大しようとする企業を対象に以下支援を実施する。 ①セミナー、台湾店舗でのテストマーケティング、商談会及び営業代行の実施。 ②越境 EC に知見を有する委託先を通じた、中小企業の越境 EC モール出展の伴走支援の実施。	①商談実施件数 ②支援社数	①30 件 ②5 社	12, 500	産業振興課

25	「お茶のまち静岡市」の プロモーション（海外）	静岡市内産の茶の輸出を推進することで茶業者の所得向上を図るため、海外販路獲得を目的としたプラットフォームを構築し、商談会の実施や営業代行等の継続的支援を行う。	本市事業に係る「静岡市のお茶」の輸出量 （t）	7.25	35,000	農業政策課
26	有機農業推進事業	有機農業の普及拡大において、必要となる肥料の開発や学校給食への食材供給体制の整備などを進める。	有機農業取組面積	42	15,151	農業政策課

### 基本方針③「本市産業を支える人材の育成・確保」

No	事業名	事業の目的・内容等	成果指標		令和6年度 当初予算額 (千円)	所管課
			指標名	目標値(R6)		
27	多様な人材の活躍応援事業所表彰	女性をはじめとする多様な人材が活躍できる環境づくり等に向けて取り組む事業所を表彰し、その取組事例を広く周知することにより、市内事業所におけるダイバーシティ経営推進を図る。	表彰事業所数	5 社	767	商業労政課
28	女性の活躍応援プロジェクト	働くことを希望する女性が、その個性や能力を十分に発揮することができるよう、社会全体の意識の変革を進める。 ①女性活躍ブランドの認定・広報 ②女性活躍のための男性の家事・育児参画促進事業	静岡市は「女性が活躍できるまち」だと思う人の割合	62%	1,500	男女共同参画・人権政策課
29	高齢者就労促進事業	多くの元気な高齢者が地域で活躍することができる環境を整備し、健康長寿・誰もが活躍のまちの実現を目指すため、「静岡市誰もが活躍推進協議会」を事業主体として、厚労省モデル事業「生涯現役地域づくり環境整備事業」を実施する。シニア向け就労サポート窓口「NEXT ワークしずおか」を中心としたマッチング支援及び雇用創出を行う。	①高齢求職者の雇用・就業数 ②シルバー人材センター新規会員登録数 ③公式 LINE アカウント新規登録者数 ④窓口利用による事業満足度	①280 人 ②60 人 ③100 人 ④90%	15,500	地域包括ケア・誰もが活躍推進本部
30	就職氷河期世代再チャレンジ支援事業	就職氷河期世代の就労や社会参加を促進するため、ライフデザインの考え方を活用した対話支援や特性に応じた就労マッチング、能力開発支援事業を実施する。	①就職氷河期世代の就労者数 ②就職氷河期世代の社会参加者数	①10 人 ②30 人	30,680	地域包括ケア・誰もが活躍推進本部
31	多様な就労困難者の雇用推進プロジェクト	就労に結びついていない多様な就労困難者と人手不足の企業をつなげ、持続的な雇用体制を構築するため、以下の実証事業を実施する。 1 インクルーシブ雇用推進事業 2 各種制度等の調査検討	新規雇用数	20 人	34,000	地域包括ケア・誰もが活躍推進本部



32	駿府匠宿の運営	今川、徳川時代から受け継がれてきた伝統工芸とその後興った近代産業をテーマにした体験型施設「駿府匠宿」を運営し、創作体験や各種展示を通じて、来場者が工芸に親しみ、歴史に触れる機会を提供して、本市地場産業の振興を図る。	①創作体験者数 ②利用者満足度	①22,800人 ②90%	200,624	産業振興課
33	地場産品体験学習事業	ものづくりと地場産品に対する興味を喚起することで地場産業のPRと将来の後継者育成に繋げるため、小学生が行う「駿府匠宿」での創作体験学習に対する体験料の補助を行う。	体験学習申込学校数	40校	4,950	産業振興課
34	こどもクリエイティブタウン「ま・あ・る」運営事業	こどもたちを対象にした仕事体験やものづくり体験を通じて、自主性や創造性を育み、社会・経済の仕組みや地域産業を学ぶための場である、こどもクリエイティブタウン「ま・あ・る」の運営を行う。 ①講座形式のものづくり体験等 ②模擬店舗形式での仕事体験等 ③商店街、企業との連携による仕事体験等	①利用者数 ②利用者満足度	①100,000人 ②99.3%	128,116	商業労政課
35	地元就職・UIターン就職促進事業	「人口活力の維持及び持続可能なまちの実現」に向けた社会減対策の推進を図るとともに、「移住定住の推進」「雇用の創出」を図るため、市内で働く社会人との交流機会を提供し、若者の企業研究や就労意欲を促進する。	市内企業への就職関心度	95%	13,084	商業労政課
36	就職氷河期世代就職促進事業	セミナーやワークショップで就業意識を高め、企業相談会等を行うことで、就職氷河期世代の就労や社会参加を支援する。	進路決定者数・就労者数（非正規含む）	60人	5,745	商業労政課
37	ダイバーシティ経営推進のための中小企業支援事業	市内企業の経営者・管理職・従業員を対象としたセミナーや講演会を開催し、女性をはじめとする多様な人材が活躍していける環境づくりを推進するとともに、生産性の向上や人材の確保を図るための企業自らの取組を支援する。	セミナー・講演会がダイバーシティ経営推進に取組むきっかけとなったと回答した企業の割合	90%以上	630	商業労政課
38	多様な担い手育成支援事業	着実に担い手を確保し、生産基盤である農地を適切に維持するため「半農半X」等の多様な担い手の経営に要する機械や設備の導入を支援する。	認定農業者数及び認定新規就農者数（経営体数）	630経営体	4,800	農業政策課
39	認定農業者・新規就農者育成支援事業補助金	認定農業者や新規就農者が自らの経営計画を実現するために実施する農作業の効率化や先進的技術の導入等の取り組みに対して支援を行う。	認定農業者数及び認定新規就農者数（経営体数）	630経営体	25,000	農業政策課

40	農業次世代人材投資事業 費補助金	収入が安定しない経営初期段階の認定新規就農者の生活を下支えし、農業への定着率を高めるため、用途を限定しない資金を交付する。	認定新規就農者数 (経営体数)	30 経営体	11,250	農業政策課
41	新規就農者育成総合対策 事業	次世代を担う農業者の確保を図るため、認定新規就農者の経営を発展させるために必要な機械や施設の導入に対する支援のほか、用途を限定しない資金を交付する。	認定新規就農者数 (経営体数)	30 経営体	44,250	農業政策課
42	経営継承・発展等支援事 業費補助金	将来にわたる本市の農業を担う担い手を確保するため、中心経営体等である先代から経営の継承を受けた後継者が、自らの経営をより発展させるための取組に対し支援を行う。	認定農業者数 (経営体数)	600 経営体	6,000	農業政策課
43	林業担い手育成対策事業	林業担い手確保のための普及啓発事業の実施及び、労働環境改善のための補助を実施する。	産業フェアしずおか 林業ゾーン出展者数	24 団体	677	森林政策課
44	中山間地移住促進事業	中山間地域に存在する空き家をホームページで紹介し、移住者及び受入地域を支援することで移住を促す。	空き家情報バンク経由 での移住世帯件数	12 件	32,400	住宅政策 課, 中山間 地振興課
45	移住支援センター運営事 業	首都圏等から本市への移住を促進するため、移住・定住促進事業の拠点として東京に移住支援センターを設置し、首都圏での移住相談等を実施する。	移住支援センター等における移住相談件数	1,300 件	20,150	企画課
46	お試しテレワーク体験事業	テレワーカー移住を促進するため、地方移住を検討している首都圏企業社員等を対象に市内のコワーキング施設を活用したテレワーク体験事業を実施する。	お試しテレワーク体験 事業の利用者数	50 人	1,500	企画課
47	移住就業等補助金	市内への移住・定住の促進及び中小企業等における人手不足の解消を図るため、東京圏から静岡市に①移住・就労した者や、②県内企業への就職活動に係る交通費に対して補助金を交付する。	①補助金交付件数 ②事業の実施	①44 件 ②実施	83,800	商業労政課
48	障がい者就労アセスメントモデル事業	市内就労継続支援 A 型・B 型事業所の利用者や、当該事業所から一般就労した利用者に対し、就労の選択、定着のため、障がいの見える化を軸とした就労アセスメントを実施し、また、事業所及び就労先の職員に対し、アセスメントの方法等について研修を実施する。	①就労アセスメント及び研修の実施 ②全体研修の実施	①4 事業所 ②2 回	10,000	障害福祉企画課

49	飲料水供給施設等整備費補助金	中山間地において、最も重要な生活用水を確保し、住み続けられるまちづくりを推進するため、給水区域外区域における飲料水供給施設等の運営団体における施設設備に対する補助金の交付及び施設整備内容への助言を行う。	申請のあった飲料水供給施設等整備事業への補助実施率	100%	R6 当初 34,000 R5 繰越 12,659	保健衛生医療課
----	----------------	---	---------------------------	------	------------------------------------	---------

#### 基本方針④「選ばれる「地域」を目指した本市プレゼンスの最大化」

No	事業名	事業の目的・内容等	成果指標		令和6年度 当初予算額 (千円)	所管課
			指標名	目標値(R6)		
50	シティプロモーションの 推進	さくらももこ氏のイラストを使用した「静岡市はいいね。キャンペーン」の実施により、市内に対しては市民の郷土愛の醸成、市外に対しては本市の認知度及び都市イメージの向上を図る。	情報接触度（静岡市について見聞きしたことがある人の割合）	63%	10,291	広報課
51	賑わい創出イベント事業	地域に根付いた祭り等の開催を通じて、賑わいを創出するとともに、地域ブランド・郷土愛の醸成を図るため、静岡まつり、安倍川花火大会、清水みなと祭り、大道芸ワールドカップ等の開催及び支援を実施する。	賑わい創出イベント延べ集客数	3,750,000 人	400,872	まちは劇場 推進課
52	SDGs-美食・絶景・歴史-感動体験のまち創造事業	美食・絶景・歴史をテーマに「質の高い感動体験ができる地域」として、滞在や宿泊を前提とした高単価な観光消費を生み出し、地域全体への好循環を創出するため、観光地域づくりの専門家からの助言を得ながら、観光事業者と一丸となり、本市が目指すブランドイメージの設定や、観光コンテンツの造成、モデルコース化、プロモーションを実施する。	感動体験の体験者数	延べ 500 人	72,000	観光政策 課・まちは 劇場推進課
53	SDGs-美食・絶景・歴史-感動体験のまち創造事業（紅葉山庭園改修事業）	紅葉山庭園茶室の水屋を料理の提供ができるように改修することで、インバウンドやツアー客等に、紅葉山庭園茶室の佇まいと静岡市の食の魅力による質の高い「感動体験」を提供する。	改修、備品購入の完了	改修、備品購入の完了	29,975	歴史文化課
54	夜間景観整備事業・ナイトツーリズム推進事業	観光客の市内滞在時間延伸を図り、市内観光消費の拡大につなげるため、夜間景観整備計画に基づき、魅力ある夜間景観の整備を進めるとともに、日本平からの夜景を軸とした夜の楽しみ方を創出・発信する。	①日本夜景遺産としての認知度 ②日本平夜市の平均来場者数	①45% ②8,250 人/回	107,800	観光政策課

55	アリーナ施設検討事業	まちの魅力を高め、交流人口の増加や地域経済の活性化が期待されるアリーナの実現を目指し、誘致方針やこれまでの調査・検討内容を踏まえ、市が実現したいアリーナ像をより詳細に定めるアリーナ基本計画を策定する中で事業化の検討を行う。	静岡市アリーナ基本計画策定業務の進捗状況	基本計画策定業務の完了	30,000	スポーツ振興課
56	東静岡地区まちづくり基本構想策定等事業	東静岡地区について、まちづくりに関する基本構想を策定し、まちの将来像を描くとともに、ロードマップや関係機関の役割分担等を明確化することにより、公民共創によるまちづくりの推進を図る。	基本構想の策定	基本構想(案)の作成	30,000	都市計画課
57	JR 静岡駅北口国道横断検討事業	静岡市の顔となるJR静岡駅前を人が中心となるウォークアブルな空間に整備し、まちなかへの回遊性を高めるとともに魅力あふれる空間の実現を図るため、駅北口の国道横断実現に向けた交通量分析などの現状把握、分析や交差点改良案を立案する。	交差点改良案の立案	交差点改良案の立案	21,000	都市計画課
58	静岡都心地区まちなか再生事業	魅力ある持続可能な「まちなか再生」を推進するため、中長期的な視点による静岡都心地区のまちなか再生への方針と実現化方策を含む指針の策定および公共的空間を利活用した地域と協働した社会実験等を実施する。	静岡都心地区まちなか再生指針の策定・公表	指針策定・公表	-	都市計画課
59	JR 静岡駅南口駅前広場再整備事業	駿河区の玄関口となる静岡駅南口駅前広場において、駅前の限られた土地を有効活用するため、土地区画整理事業等を活用し、官民連携による駅前広場の拡張整備を実施する。	静岡駅南口駅前広場再整備事業に関する各種資料・計画の策定	・検討委員会の実施(2回) ・基本計画の策定	51,000	景観まちづくり課
60	静岡都心地区都市デザイン推進事業	静岡都心地区において、統一したコンセプトによるまちづくりを推進するため、都市デザイン指針、基本計画等を作成する	都市デザイン指針に基づくデザイン調整	実施	0	景観まちづくり課
61	駿州の旅日本遺産推進事業	静岡市・藤枝市にまたがる二峠八宿において日本遺産に認定された「駿州の旅」の地域資源を活用し、地域の観光ブランドの確立と地域住民の郷土愛の醸成を図るため、交流人口の拡大、街道文化の継承事業等を実施する「駿州の旅日本遺産推進協議会」に対し、負担金を交付する。	駿州の旅日本遺産を認知している市民の割合	48%	5,880	観光政策課

62	「ホビーのまち静岡」推進事業	「ホビーのまち静岡」として市内外に情報発信することで市のブランド化及び地域経済の活性化を図るため、静岡ホビースクエアの施設維持管理とともにホビー推進協議会静岡が実施するホビーのまち静岡推進事業への補助を行う。	「ホビーのまち静岡」の認知度	33%	82,402	産業振興課
63	プラモデル化計画推進事業	民間企業のプラモデルデザイン活用支援などの「環境」づくり、市内小学校におけるものづくりキャリア教育やものづくりプラモデル大学などの「人財」づくり、地元企業とのコラボイベントなどの「コンテンツ」づくりの各視点に基づく取組を進めることで、本市ブランドイメージとシビックプライドを確立を図る。	模型の世界首都・静岡を知っており、誇りを持ち、PR したい割合	42.1%	30,890	産業振興課
64	都市型産業立地促進事業	都市型産業の静岡市へのサテライトオフィス等の進出支援を行い首都圏企業立地を促進する。	企業進出数	10 社	3,029	産業基盤強化本部
65	企業立地促進事業補助金	市内への企業の進出及び市内における企業の定着を促進し、以て、地域産業の高度化、活性化及び雇用機会の拡大を図るため、工場等の設置に係る用地取得や設備投資などの費用助成を行う。	企業立地件数	20 件	574,000	産業基盤強化本部
66	中心市街地にぎわい創出事業	中心市街地ににぎわいを創出し、もって商業の振興と中心市街地の活性化を推進するため、商店街等が中心市街地活性化区域内において実施する、地域の特色を活かした広域集客イベント事業に対する補助を行う。	補助対象団体へのアンケートにおける、「来街者増加に効果があった」との回答率	100%	3,500	商業労政課
67	チャレンジショップ出店支援事業	地域の魅力ある個店の大型店への出店を後押しすることで、個店の成長を支援するとともに、特色ある中心市街地の実現を図るため、大型商業施設に出店する5市2町の中小企業者に対し、出店に係る経費を助成する。	①補助事業実施件数 ②事業継続している割合	①6件 ②7割	5,400	商業労政課
68	清水港にぎわい創出事業補助金	清水港のにぎわいを創出し、港の振興と地域経済の活性化を図るため、清水港振興を目的にイベントを開催する実行委員会に対し、補助金を交付する。	来場者数	①18,000 人 ②15,000 人	2,220	清水みなと振興課
69	清水港客船誘致委員会負担金	清水港の賑わいを創出するため、客船歓迎事業、誘致事業等を実施する清水港客船誘致委員会に対し、負担金を交付する。	客船等寄港隻数	70 隻	91,037	清水みなと振興課
70	「まぐろのまち静岡」の推進	冷凍マグロ水揚げ日本一を誇る清水港を県内外に PR することで、「まぐろのまち静岡」の推進を図る。	県外における清水港がまぐろ水揚量日本一であることの認知度	62.0%	605	清水みなと振興課

71	清水港・みなと色彩計画推進事業	「美しい富士山の自然景観と港湾景観の調和」を目標とした清水港・みなと色彩計画を推進するため、清水港・みなと色彩計画推進協議会に対し、負担金を交付する。	清水港全体の景観がきれいになったと感じる人の割合	89.9%	2,101	清水みなと振興課
72	清水都心地区まちなか再生事業	実現化方策で示す官民の活動の軸となるまちの将来像を描き、清水都心地区まちなか再生指針を策定する。	清水都心地区まちなか再生指針の策定・公表	指針（案）策定	10,000	清水まちづくり推進課
73	「お茶のまち静岡市」プロモーション	市内の新茶シーズンのムード醸成及び販売促進を目的としたイベントや広告掲出を実施する。市外においては、茶業者と連携したプロモーション・販売会を実施する。	静岡市における1世帯当たりの緑茶購入金額（3か年平均）	8,815円	7,713	農業政策課
74	しずまえ鮮魚普及拡大事業	「しずまえ」を地域ブランドとして確立し、市の食文化の全国発信と水産業をはじめとする地域活性化を目指す。	しずまえ市民認知度	68.00%	4,731	水産振興課
75	オクシズプロモーション事業	都市住民と地域住民の交流を促進し、交流人口及び定住人口の増加を図るため、オクシズHP・公式Twitterでの情報発信、局間連携によるイベント開催、首都圏等プロモーション活動等を実施する。	オクシズHPのアクセス数	前年度実績 +5%	11,017	中山間地振興課
76	オクシズ温泉誘客推進事業	オクシズの魅力を高めるため、ニーズの把握とターゲットを絞ったプロモーションを実施するための調査を実施する。	ニーズやターゲットの把握	—	0	中山間地振興課
77	地域おこし協力隊配置事業	地域おこし協力隊を配置し、地域活性化等に不足している人的資源を確保するとともに、定住を促進し、将来の担い手とするため、移住イベント、広告出稿等による地域おこし協力隊の応募を実施する。	制度開始時から現在までの、地域おこし協力隊の任期満了後の定着率	83%	31,426	中山間地振興課

78	企業立地用地開発推進事業	<p>①市内の開発候補地を抽出し、民間と連携した企業用地の創出につなげる。</p> <p>②大規模候補地として抽出した竜南地区への企業立地実現に向け、地権者の土地利用意向の確認や説明会等を実施し、民間と連携した企業用地の創出につなげる。</p>	開発に向けた事務進捗状況	<p>①開発候補地における地権者の土地利用意向確認調査の実施、民間と連携した用地開発の検討・実施</p> <p>②地権者合意形成、ゾーニング、立地企業調査、開発事業者公募・決定(R6-8)</p>	15,000	産業基盤強化本部
79	未利用・低利用地等有効活用法人設立検討事業	社会共有資産のうち、民有資産における未利用・低利用地の有効活用を図るため、法人を設立する。	法人の設立	法人が設立されていること	<p>3,500</p> <p>※設立準備経費のみ</p>	企画課



## 重点的取組①「戦略産業の振興（海洋産業）」

No	事業名	事業の目的・内容等	成果指標		令和6年度 当初予算額 (千円)	所管課
			指標名	目標値(R6)		
80	(再)海洋産業共創事業	海洋・水産分野における新事業創出等を推進し、海洋関連産業を本市経済を支える主要産業の1つとして育て上げるため、静岡市海洋産業クラスター協議会を実施主体とした事業化推進事業、情報受発信事業及び人材育成事業を行う。	(共同研究等に向けた) 産産・産学マッチング 件数	3 件	9,221	B X 推進課
81	海洋文化施設整備事業	5大構想の一つである「海洋文化の拠点づくり」を実現するため、清水港周辺において、駿河湾の特性や清水港ならではの産学官の関係者のノウハウ・資源を活かした特色ある海洋文化拠点施設の整備を実施する。	設計・建設期間に支払 う整備費の執行率	25%	R6 当初 1,000,788 R5 繰越 837,395	B X 推進課
82	(再)ブルートランスフォー メーション推進事業	駿河湾・清水港を活かした海洋研究・産業の拠点形成を産学官で加速させるため、大学改革、海洋データ基盤整備及び利活用、海洋 DX 共同研究開発・事業化推進を行う。	企業・大学が行う海洋 DX を活かした共同研究 増加数	4 件	231,000	B X 推進課
83	(再)旧三保飛行場利活用 事業	空と海が連携した研究開発、産業振興、観光、防災など、多面的な地域活性化に資するポテンシャルを有する旧三保飛行場の利活用により地域の価値向上、活性化を図るため、利用計画の策定、取得、整備、運用を行う。	取得・整備・運営・利 活用方針決定、取得整 備実施	実施	16,000	B X 推進課
84	(再)海上活用研究等支援 事業	駿河湾における BX 推進に向けた海洋研究や災害時の海上からの支援等を実施するため、幅広い用途で活用可能な台船を購入し活用していく。	購入台船数	1 台	54,000	B X 推進課

## 重点的取組①「戦略産業の振興（清水港・ロジスティクス産業）」

No	事業名	事業の目的・内容等	成果指標		令和6年度 当初予算額 (千円)	所管課
			指標名	目標値(R6)		
85	ロジスティクス産業立地 促進事業	中部横断自動車道が全面開通し、より強化された本市の交通インフラ等の企業立地環境をPRし、また、地元ロジスティクス関連業者の課題解決に向けた最新の情報提供を行うとともに、官民が連携して誘致活動に取り組むことで企業立地を促進する。	ロジスティクス関連企業立地件数	1件	670	産業基盤強化本部
86	(再)企業立地用地開発推進事業	①市内の開発候補地を抽出し、民間と連携した企業用地の創出につなげる。 ②大規模候補地として抽出した竜南地区への企業立地実現に向け、地権者の土地利用意向の確認や説明会等を実施し、民間と連携した企業用地の創出につなげる。	開発に向けた事務進捗状況	①開発候補地における地権者の土地利用意向確認調査の実施、民間と連携した用地開発の検討・実施 ②地権者合意形成、ゾーニング、立地企業調査、開発事業者公募・決定(R6-8)	15,000	産業基盤強化本部
87	中央卸売市場再整備あり方検討	開場から45年余り経過する中央卸売市場について、施設老朽化や経済動向変遷に対応するため、各種調査業務実施や有識者会議での意見聴取等を通して、新たな将来構想を策定し、現状施設規模を再構築し再整備のあり方を検討する。	中央卸売市場再整備検討事業における各種計画の策定	将来構想策定	10,000	中央卸売市場

88	清水港港湾整備事業費負担金	港湾施設の整備促進により物流機能の高度化及び市民が憩える港づくりを図るため、国及び県が実施する清水港港湾整備に対し、「静岡県建設事業等市町負担金徴収条例」に基づき、港湾所在市負担金を支出する。	清水港港湾整備事業承諾依頼額（12月）に対する交付率	100%	605,726	B X 推進課
89	清水港ポートセールスの推進	清水港の振興及び地域経済の発展を図るため、清水港ポートセールス実行委員会が実施する、国内外における清水港ポートセールスに係る事業活動を支援する。	①航路数 ②コンテナ取扱個数（TEU）	①26 航路 ②552,096TEU	9,888	清水みなと振興課
90	清水港コンテナ航路誘致事業	清水港の輸出入促進を図るため、新規、切替により清水港を利用する荷主に対し、助成金を交付する。	①航路数 ②コンテナ取扱個数（TEU）	①26 航路 ②552,096TEU	50,000	清水みなと振興課
91	清水港利用促進協会補助金	清水港の利用促進を通じて清水港の振興を図るため、清水港利用促進協会に対し、補助金を交付する。	①航路数 ②コンテナ取扱個数（TEU）	①26 航路 ②552,096TEU	4,698	清水みなと振興課

## 重点的取組①「戦略産業の振興（食品・ヘルスケア産業）」

No	事業名	事業の目的・内容等	成果指標		令和6年度 当初予算額 (千円)	所管課
			指標名	目標値(R6)		
92	(再)健康・食品産業推進事業	産学連携による機能性食品の開発等を通じ、食品関連産業の振興と集積を図るため、(公財)静岡県産業振興財団に対し、補助金を交付する。	市内企業の商品開発件数	4件	2,000	産業政策課

## 重点的取組①「戦略産業の振興（観光・ブランド産業）」

No	事業名	事業の目的・内容等	成果指標		令和6年度 当初予算額 (千円)	所管課
			指標名	目標値(R6)		
93	MICE 誘致の推進	各種会議・大会・展示会・見本市などの開催を本市に誘致することにより、国内外の来訪者による観光消費の拡大を図る。 ①MICE キーパーソン招請事業 MICE の主催者等を本市に招請し、MICE 誘致につなげる。 ②全国大会等開催事業補助金 本市で開催される大会に対して、宿泊者数に応じて補助金を交付する。 ③コンベンションシティ推進事業 MICE 誘致に取り組む（公財）するが企画観光局に対する負担金	①MICE 誘致に係る視察受入・商談件数 ②補助対象となった全国大会等における宿泊人数 ③国際会議誘致件数	①10 件 ②24,787 人 ③5 件	24,750	観光政策課
94	静岡県中部・志太榛原地域連携DMO	県中部5市2町の枠組で、（公財）するが企画観光局を中心に観光地域づくり事業を実施する。 ①調査分析事業 ②デスティネーションブランディング ③Learn、Tea、Sea をテーマとした観光コンテンツの開発・PR	①Learn 事業体験人数 ②Tea 事業（茶の間）体験人数 ③Sea 事業参画事業者数	①600 人 ②540 人 ③30 店舗	81,000	観光政策課
95	東海道歴史街道まち歩き推進事業	東海道の根付く地域資源を活用した本市ならではの街道観光を推進し、地域経済の活性化を図るため、本市が有する2つの峠、6つの宿場町の周遊を促すスタンプラリーや来訪を促す体験商品プログラムを実施する。	①周遊促進ツール（スタンプラリーはんかち）の販売枚数 ②東海道おんぱくのプログラム数 ③しずおか東海道まちあるきHPのアクセス数	（随時見直し）	10,400	観光政策課

96	(再)SDGs-美食・絶景・歴史-感動体験のまち創造事業	美食・絶景・歴史をテーマに「質の高い感動体験ができる地域」として、滞在や宿泊を前提とした高単価な観光消費を生み出し、地域全体への好循環を創出するため、観光地域づくりの専門家からの助言を得ながら、観光事業者と一丸となり、本市が目指すブランドイメージの設定や、観光コンテンツの造成、モデルコース化、プロモーションを実施する。	感動体験の体験者数	延べ 500 人	72,000	観光政策課・まちは劇場推進課
97	(再)SDGs-美食・絶景・歴史-感動体験のまち創造事業（紅葉山庭園改修事業）	紅葉山庭園茶室の水屋を料理の提供ができるように改修することで、インバウンドやツアー客等に、紅葉山庭園茶室の佇まいと静岡市の食の魅力による質の高い「感動体験」を提供する。	改修、備品購入の完了	改修、備品購入の完了	29,975	歴史文化課
98	(再)夜間景観整備事業・ナイトツーリズム推進事業	観光客の市内滞在時間延伸を図り、市内観光消費の拡大につなげるため、夜間景観整備計画に基づき、魅力ある夜間景観の整備を進めるとともに、日本平からの夜景を軸とした夜の楽しみ方を創出・発信する。	①日本夜景遺産としての認知度 ②日本平夜市の平均来場者数	①45% ②8,250 人/回	107,800	観光政策課
99	静岡市歴史博物館運営事業	地域の歴史に関する資料の収集、展示を行うとともに、歴史に関する調査研究及び地域の歴史的価値の発信を行うことにより、教育、学術及び文化の発展並びに歴史を媒介とした交流の促進を図るため、歴史文化のまちづくりの拠点の核となる静岡市歴史博物館を管理運営する。	施設の入館者数	187,000 人	378,054	歴史文化課
100	家康公が愛したまち静岡プロジェクト推進事業	徳川家康公の功績や固有の歴史文化を学ぶことで静岡市特有の歴史を身近に感じられる環境を整え、支援していく。これにより本市の歴史に対して市民が誇りと愛着を抱くとともに、国内外の人々が歴史文化の香りを求めて訪れる、歴史文化をまちづくりの大きなコンテンツとして、風格と賑わいのある「都市（まち）」の形成を目指す。	講演会の参加者数	1,200 人/6 回	5,449	歴史文化課
101	オープンファクトリー推進事業	製造業界の持続的発展を支えるため、民間団体が行うオープンファクトリー事業に対して助成する。	オープンファクトリー参加が自社にプラスとなった事業者の割合	72.50%	2,000	産業振興課
102	(再)「ホビーのまち静岡」推進事業	「ホビーのまち静岡」として市内外に情報発信することで市のブランド化及び地域経済の活性化を図るため、静岡ホビースクエアの施設維持管理とともにホビー推進協議会静岡が実施するホビーのまち静岡推進事業への補助を行う。	「ホビーのまち静岡」の認知度	33%	82,402	産業振興課

103	(再)プラモデル化計画推進事業	民間企業のプラモデルデザイン活用支援などの「環境」づくり、市内小学校におけるものづくりキャリア教育やものづくりプラモデル大学などの「人財」づくり、地元企業とのコラボイベントなどの「コンテンツ」づくりの各視点に基づく取組を進めることで、本市ブランドイメージとシビックプライドを確立を図る。	模型の世界首都・静岡を知っており、誇りを持ち、PR したい割合	42.1%	30,890	産業振興課
104	(再)海洋文化施設整備事業	5大構想の一つである「海洋文化の拠点づくり」を実現するため、清水港周辺において、駿河湾の特性や清水港ならではの産学官の関係者のノウハウ・資源を活かした特色ある海洋文化拠点施設の整備を実施する。	設計・建設期間に支払う整備費の執行率	25%	R6 当初 1,000,788 R5 繰越 837,395	B X 推進課
105	(再)清水港客船誘致委員会負担金	清水港の賑わいを創出するため、客船歓迎事業、誘致事業等を実施する清水港客船誘致委員会に対し、負担金を交付する。	客船等寄港隻数	70 隻	91,037	清水みなと振興課
106	(再)「まぐろのまち静岡」の推進	冷凍マグロ水揚げ日本一を誇る清水港を県内外に PR することで、「まぐろのまち静岡」の推進を図る。	県外における清水港がまぐろ水揚量日本一であることの認知度	62.0%	605	清水みなと振興課
107	(再)「お茶のまち静岡市」プロモーション	市内の新茶シーズンのムード醸成及び販売促進を目的としたイベントや広告掲出を実施する。市外においては、茶業者と連携したプロモーション・販売会を実施する。	静岡市における1世帯当たりの緑茶購入金額(3か年平均)	8,815 円	7,713	農業政策課
108	(再)しずまえ鮮魚普及拡大事業	「しずまえ」を地域ブランドとして確立し、市の食文化の全国発信と水産業をはじめとする地域活性化を目指す。	しずまえ市民認知度	68.00%	4,731	水産振興課
109	農水産物消費拡大促進事業	静岡市の旬な農水産物の消費拡大を図るため、ホームページによる農産物等の紹介、ニュース更新や地産地消イベントの開催を行う。	ホームページ「ZRATTO! しずおか」へのアクセスユーザー数	74,000 件	1,890	農業政策課
110	A 級順位戦最終局～将棋界の一番長い日～	徳川家康公とゆかりの深い将棋を通じて、静岡市と家康公の繋がりを全国に向けて発信するとともに、静岡市における将棋文化の振興と地域活性化を図るため、前夜祭、多面指し指導将棋、色紙サイン会、大盤解説会、こども将棋大会等の「A 級順位戦最終局」を開催する。	①応募者数 ②来場者満足度	①1,250 人 ②82%	8,600	文化振興課

111	今川義元杯静岡市民囲碁大会	囲碁事業を通じた地域資源の活用と地域活性化を図る事を目的として「価値ある静岡の歴史文化の継承」の推進に向け、囲碁の普及・発展に寄与した徳川家康公及び今川義元公の功績を官民連携による継続的な顕彰事業として、団体戦（3区対抗）・個人戦を実施する。	①参加者数 ②来場者満足度	①90人 ②90%	300	文化振興課
-----	---------------	---	------------------	--------------	-----	-------



## 重点的取組①「戦略産業の振興（文化・クリエイティブ産業）」

No	事業名	事業の目的・内容等	成果指標		令和6年度 当初予算額 (千円)	所管課
			指標名	目標値(R6)		
112	「まちは劇場」推進事業 (まちは劇場コンサート事業、交響楽団を中心とした音楽あふれるまちづくり事業、まち劇スポット事業)	日常的に文化・芸術に触れる機会を創出し、文化・クリエイティブ産業の下支えを行うため、「まち」の様々な空間において、大道芸・ダンス・音楽・アートなど様々なジャンルの文化に触れる機会、アーティストと市民が出会う機会を提供する。	①まちかどコンサート来場者数 ②ライセンス保持者数 ③稼働回数（延べ）	①4,400人 ②84組 ③460回	10,644	まちは劇場推進課
113	静岡市文化・クリエイティブ産業振興センター運営事業	クリエイターの育成・支援を通じて、市の文化・クリエイティブ産業の振興を図るとともに、創造的な活動による新たな事業及び文化の創出並びに既存産業の高度化を促進することにより、地域文化の振興及び地域経済の活性化に寄与するため、静岡市文化・クリエイティブ産業振興センターを運営する。 ①クリエイターの集積と育成 ②文化・クリエイティブ産業の振興につながる啓発・啓蒙 ③企業とクリエイターのマッチング推進 ④パフォーミングアーツの支援	①利用者数 ②利用者満足度 ③クリエイターと企業のマッチング件数 ④クリエイターの集積（クリエイターの市内事務所開設数）	①40,000人 ②90% ③6件 ④3者	91,256	産業政策課
114	世界にはばたくクリエイター支援事業	クリエイターの創作意欲を高め、クリエイティブ産業の振興を図るため、海外等展示会出展者に対し、補助金を交付する。	①補助金利用者数 ②補助制度を利用した出展による商談者数	①2者 ②3者／回	400	産業政策課

## 重点的取組②「社会課題の解決に向けた横断的取組（脱炭素社会の推進）」

No	事業名	事業の目的・内容等	成果指標		令和6年度 当初予算額 (千円)	所管課
			指標名	目標値(R6)		
115	静岡型水素タウン促進事業	「静岡型水素タウン」の実現に向け、水素エネルギーの利活用拡大に向けた取組を促進する。 ①静岡市水素エネルギー利活用促進協議会の開催 ②る・く・ると連携した子ども向けの普及啓発	協議会の開催	2回	368	G X 推進課
116	グリーン電力地産地消事業	脱炭素社会の実現に向け、太陽光発電設備のPPA（第三者所有）モデルの拡大に取り組むとともに、余剰電力を市域内消費するための先導モデルを公民連携により構築する。 ①脱炭素先行推進コンソーシアム事務局の運営助成 ②脱炭素先行地域に余剰電力を供給する市内PPAモデル事業の助成	太陽光発電設備の導入に伴う二酸化炭素削減量	323t-CO2	45,000	G X 推進課
117	グリーン産業創出支援事業	経済と環境の好循環につながるグリーン産業を創出するため、市内法人が実施する脱炭素に資する新技術・新商品・新サービスの開発・実証・実現可能性等の事業に対する助成を行う。	補助金交付件数	4件	12,000	G X 推進課
118	グリーン農業推進事業補助金	環境負荷低減を図る農業者を増加させるとともに、そこから生産された農産物を消費者が選択・購入できる環境づくりを推進するため、減化学農薬・減化学肥料・GHG削減に資する資機材の導入費用等に対する支援を行う。	補助件数	8件	30,000	農業政策課
119	農業先端技術導入支援事業	労働力不足の解消や生産性の向上、環境負荷の低減などを図るため、スマート農業機器など、省力化や環境負荷低減に資する先端技術の導入実証に係る経費に対する支援を行う。	導入支援の件数	1件	10,000	農業政策課
120	脱炭素ビジネスプラットフォーム構築事業	脱炭素ビジネスに対する経営層の意識変革や、非財務情報の開示に向けた情報提供及び人材育成のためのセミナーやワークショップを開催する。	①セミナー開催 ②ワークショップ開催	①1回 ②2回	4,000	G X 推進課

121	脱炭素先行地域づくり事業	「脱炭素先行地域」実現に向けた整備事業等を支援する。 ①脱炭素先行地域内に再エネ設備等の導入に対する助成 ②脱炭素先行地域の取組を効果的に進めるためのソフト事業に対する助成	太陽光発電設備の導入に伴う二酸化炭素削減量	1, 400 t -CO <sub>2</sub>	260, 413	G X推進課
122	グリーン水素供給設備整備事業	脱炭素社会の実現に向けて、グリーン水素供給設備整備事業に対する助成を行う。	補助金交付件数	1 件	165, 000	G X推進課
123	燃料電池バス導入支援事業	水素需要の拡大、市民、事業者の水素エネルギーに関する意識の醸成を図るため、燃料電池バスの導入事業に対する助成を行う。	補助金交付件数	1 件	17, 750	G X推進課
124	中小企業者脱炭素化支援事業	中小企業者の脱炭素化を促進するため、脱炭素化に資する取組についての相談支援を静岡商工会議所と連携して行うための経費に対する助成を行う。	補助金交付件数	1 件	1, 500	G X推進課
125	ZEH 住宅普及啓発促進事業	消費者側への普及啓発セミナーの開催、及び工務店等の施工技術向上に向けた研修会等を開催する。	市民向けセミナー開催回数 工務店向け研修会開催回数	2 回 2 回	1, 433	G X推進課

## 重点的取組②「社会課題の解決に向けた横断的取組（DX・デジタル活用による事業高度化、生産性向上）」

No	事業名	事業の目的・内容等	成果指標		令和6年度 当初予算額 (千円)	所管課
			指標名	目標値(R6)		
126	静岡市デジタル化推進プランの推進	本市の2030年の目指す姿としてプランに定めた「誰もがデジタル化による豊かさを享受できる地域社会」を実現するため、行政内部におけるデジタル化を進める「行政のデジタル化」と地域が抱える課題解決に取り組む「地域のデジタル化」を政策の2本柱、さらに「デジタル人材の確保と育成」を共通の政策として、本市におけるデジタル化を推進する。	静岡市デジタル化推進プランに基づく事業の実施	実施	—	DX推進課
127	スマートシティ推進事業	デジタル化推進プランにおける「地域のデジタル化」を着実に推進するため、デジタル技術を活用したサービスの実証・実装を行うとともに、オープンデータやパーソナルデータ等のデータの地域における利活用の推進を官民連携で行う。	本市スマートシティ関連事業の企画立案数	データ利活用基盤の概念設計	30,480	DX推進課
128	中小企業事業高度化事業助成	競争力の強化や高付加価値化に積極的に取り組む市内中小製造事業者が行う設備投資に対して助成することにより、地域産業の活性化及び高度化を図る。	機械設備設置件数	20件	40,000	産業振興課
129	(再)中小事業者向けDX支援事業	コロナを機に大きく変化した経済環境において、市内中小企業等のDXを推進するため、専門家による企業への伴走型支援を行い、成功事例を輩出することで、地域全体へのDX普及を図る。	伴走支援者数	20件	5,000	産業振興課
130	(再)IT活用による生産性向上支援事業	デジタル活用に向けた相談体制を整備し、ITリテラシーを向上させることで、中小企業等の「生産性向上」を図るため、ワンストップ相談窓口「ITなんでも相談窓口」の構築及び運営を行う。	相談件数	200件	4,900	産業振興課

131	(再)持続的な発展に向けた競争力強化事業補助金	新製品開発や展示会出展に対して助成するとともに、新製品開発後の販売促進事業や展示会出展後の商談成約に向けた販路開拓事業に対しても助成することで、中小製造業者の競争力の強化を図る。	①新商品開発事業に取り組んだ件数 ②商談に進んだ割合 ③展示会出展を通じ大都市圏にアプローチした割合	①4件 ②9.5% ③100%	12,000	産業振興課
132	(再)グリーン農業推進事業補助金	環境負荷低減を図る農業者を増加させるとともに、そこから生産された農産物を消費者が選択・購入できる環境づくりを推進するため、減化学農薬・減化学肥料・GHG削減に資する資機材の導入費用等に対する支援を行う。	補助件数	8件	30,000	農業政策課
133	(再)農業先端技術導入支援事業	労働力不足の解消や生産性の向上、環境負荷の低減などを図るため、スマート農業機器など、省力化や環境負荷低減に資する先端技術の導入実証に係る経費に対する支援を行う。	導入支援の件数	1件	10,000	農業政策課